

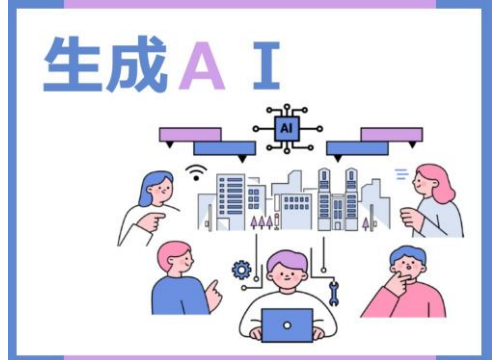
## “生成AI”

“生成AI”という単語を、よく聞くようになりました。ご存知のとおり生成AIは、大量のデータをもとに文章や画像などを創り出す人工知能です。簡単な指示を入力するだけで、人と会話をしているかのように文章を自動で作ります。この生成AIの代表格である“ChatGPT”が登場したのは、わずか9ヶ月前。あっという間に世界を席巻しています。

当然のことながら生成AIについて、教育界もその活用や対応を考えなくてはなりません。文部科学省は「生成AI利用に関するガイドライン」を公表し、東京都においても「東京都生成AIガイドライン」をこの8月に策定しました。これらのガイドラインに共通しているのは、生成AIが仕事のあり方を大きく変える可能性がある一方で、ニセ情報に振り回されたり個人情報流出に繋がったりするリスクを指摘していることです。ようするによくリスクを踏まえたうえで学校教育において「生成AIを正しく使いこなす力」を培っていくことが大切ということになります。

これからの時代、障害がある生徒にとっても、この「生成AIを正しく使いこなす力」は必要です。現在、東京都では職員がガイドラインに基づきこの生成AIを使用することは認められていますが、授業の中で使うことについてはまだ認められておらず、準備段階にあります。青鳥は、このほど都教委の指定する「生成AI研究校」に都立知的障害校で唯一選ばれました。生徒たちがいかに生成AIを活用し潤いある社会生活を営んでいくか、その方法を探り教育活動の中で取り入れていきたいと考えています。

ちなみにですが…この文章は、生成AIが作ったものではありません。



## 9月 トピックス①

### 楽しかったティーボール講習会！



9月6日残暑の残る調布基地跡地運動広場、例年はソフトボールやティーボールの大会（特体連主催）で盛り上がる会場が女子大生と生徒たちの笑顔あふれる場となりました。参加校が少なく大会が実施できなくなり、当初は意気消沈していたベースボール部の生徒たち。講習終了後の「すげー、楽しかった、先生またやろうね！」の声、大成功でした！（久保田浩司）

## 9月 トピックス②

### 大会に向けて練習を頑張っています！



特体連陸上競技大会が10月5日に駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場で予定されています。大会に向けて部員一人ひとりが、練習を頑張っています！陸上競技は個人種目ですが、練習ではみんなで褒め合ったり、応援し合ったり、高め合ったりという姿が見受けられます。青鳥陸上部チーム一丸となって頑張ります！応援をお願いします！（央倉啓太）